

広報

あおだい

4月16日号
(No.363)

■編集と発行 大館市役所

3月

交通事故・件数 18件(48)
傷者 20人(60)
死者 1人(2)
火災・件数 3件(10)
救急・回数 65回(212)
()内は今年1月からの累計



5月1日からテレフォンサービス

市では、5月1日から2台の電話を使い各種行事案内をする“テレフォンサービス”を実施します。どうぞご利用ください。

内容・各施設で行われる1週間分の行事案内や情報をお知らせします。

【総務課の電話】43局33001

保健センター、婦人会館、交流センター、青少年ホームなどの案内

【教育委員会の電話】

【43局2211】

文化会館、中央公民館、体育館、野球場、陸上競技場などの案内

写真は昭和三十年ごろ、米代川を大滝側から軽井沢の労災病院側へ渡る市営の「渡し舟」の風景です。当時、軽井沢地区から町に出るには、『米代川を舟で渡る(軽井沢(平内間)・浦山を回って十二所橋を渡る)・曲田まで行ってつり橋を渡る』の三つの経路がありました。が、いずれも容易でないものでした。昭和二十九年軽井沢地区の西はずれに労災病院が建設され、米代川を大滝側から労災病院側へ渡る市営の渡し舟が運行されました。病院に来た人や地元の人たちが川岸の小屋に何人が集まると船頭さんが舟を出し、対岸から張られたワイヤーロープを手繩りながらお客さんを運びました。

昭和三十三年七月、地区の人たちの長年の夢であった大滝橋が完成し、渡し舟は消えました。橋の完成を祝つて渡り初めの式や花火大会などの行事が夜遅くまで行われ、盛大に祝ったことが記憶に残っています。



(軽井沢・60歳)

市営の渡し舟

(米代川軽井沢(大滝))